

新しい学校づくり 通信

令和5年11月発行 第12号
(発行元 門真市教育委員会)



校章デザインが決まりました！

10/6(金)に第10回 第四中学校区新しい学校設立準備会を開催しました。今回は、校章デザインのアンケート結果についてや校旗・校歌などについて話し合いました。

① 校章デザイン 児童生徒アンケート結果

A案	B案	C案
<small>○全体的に丸い校章にし、温かさや柔らかさをイメージしデザインした。 ○3枚の重ね合わせた桜の花びらは、砂子小学校・脇田小学校・第四中学校を表現 ○若葉は水桜学園で過ごす子どもたちの成長や癒しなどを表現 ○右上の3つの丸は砂子水路の【水】をイメージし、それぞれの丸の大きさを2つの小学校と1つの中学校を表した。</small>	<small>○5つのハートが花びらを表している。 ○沢山の心(以下参照)が折り重なりひとつの花に完成する形にした。 ○●学校に通う子どもたちの心、●先生の心、●卒業生の心、●門真市民の心、●門真市職員の内 ○他県、他市の学校との交流時においても覚えてもらいやすいようシンブルな形にした。</small>	<small>○水桜の桜の周りに「S」を使って、「水」を表した。 ○生駒山をイメージして、「水桜」の名前をローマ字で表した。 ○水桜学園の校章であるようにすぐ分かり、親しみや印象に残るようなデザインした。</small>
25.6%	31.6%	42.8%

決定したデザイン



9/11~9/20までの期間で児童生徒にアンケートを行い、校章デザインを絞り込んだのち、作者や設立準備会等で検討の末、左記のデザインを校章とすることとしました。

この校章は令和8年度開校予定の(仮称)門真市立水桜学園の校章となるだけでなく、令和6年度に先行して開校する、門真市立水桜小学校の校章としても使用されます。

色については、あえてカラーにせず、白をベースとし、場面や子どもたちの個性によって何色にでもできるようにという意図が込められています。

多数のご応募
ありがとうございました！



② 校旗について

校章のデザインが決まったことから、校旗についても話し合いました。校旗は、主に入学式や卒業式などの儀式的行事の際に使用されます。今回の準備会では、現在の3校の校旗や近隣他市の義務教育学校の校旗を参考に様々な色などの検討を行い、以下のイメージに近い配色(本校旗は濃紺に金(一部銀)、略校旗は濃いピンク色に白)で発注するということになりました。なお、この校旗は令和6年度開校の門真市立水桜小学校でも使用されます。

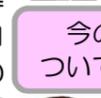


③ 校歌について

砂子小学校校歌を作詞・作曲された小笠原義弘さんに依頼していた校歌ですが、この度、校歌の歌詞が届き、準備会にて確認をしました。歌詞やメロディ等については、今回の準備会での意見等を踏まえ、学校と最終調整を行った上、校歌として正式に決定します。なお、この校歌は令和6年度開校の門真市立水桜小学校でも使用されます。歌詞等が決定しましたら、改めて、この通信にてお伝えします。



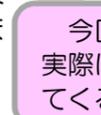
歌詞に難しい漢字が使われているように感じる。あえてだと思っているので、その字を選んだ作者の意図が知りたい。



今の校歌は、今年度末まで大切に歌い続け、新しい校歌については来年度4月から練習していこうと考えている。



砂子小学校の校歌とは、また雰囲気が変わっているように感じました。



今回は大人が歌っているものを聴いたが、子どもたちが実際に歌うと、曲がより明るく聞こえるなど、雰囲気が違ってくると思う。

④ 小中の垣根をこえた交流行事にパナソニック野球部が参加！



令和5年10月12日(木)に新校開校に向けた交流行事 通称「つなスポ」を実施しました。

※脇田小学校・砂子小学校の4年生と第四中学校の1年生が参加

この交流行事は、企画の段階から第四中学校1年生の体育委員の生徒たち・3校の教職員・地域・保護者の皆様・パナソニック野球部の方等に参加いただき、実施に向けた検討を進めてきました。当日についても地域や保護者の方々にも協力をいただくとともに、パナソニック野球部については、選手など総勢約30名もの方々が児童生徒と一緒に競技等に参加していただきました。子どもたちは、小中の垣根をこえた交流を行うとともに、普段なかなか交流できない、プロの野球選手たちとも交流ができ、とても満足をしている様子でした。

担当・お問い合わせ先

門真市教育委員会事務局 教育企画課
電話：06-6902-5779(直通) メール：kyk02@city.kadoma.osaka.jp



HPからもご覧いただけます